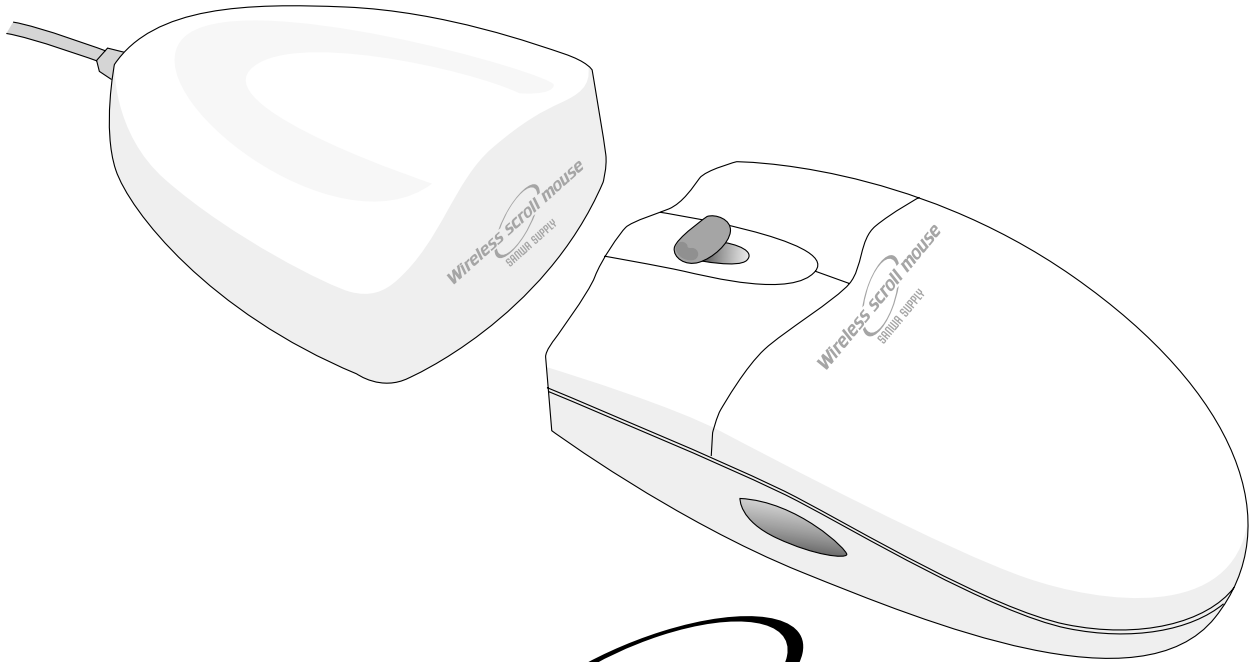




ワイヤレススクロールマウス(Wireless Scroll Mouse) 取扱説明書



Wireless scroll mouse

MA-WLSCPS

ワイヤレススクロールマウス

最初に
ご確認
ください。

セ
ッ
ト
内
容

ワイヤレススクロールマウス(マウス本体+レシーバー)	1台
ドライバソフト(3.5")	1枚
変換アダプタ	1個
単四電池	2個
取扱説明書	1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。

サンワサプライ株式会社

目次

1	警告
2	はじめに
3	ハードウェアのインストール(対応機種、ワイヤレススクロールマウスの接続、
5	Windows98/95/NTへのインストール)
6	仕様・特長(各ボタンの仕様、スクロールのカスタマイズ、
7	ワイヤレススクロールマウスの特長)
8	EasyJump(イージージャンプ)の特長(スクロールのアンインストール)
9	トラブルシューティング

警告

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせることでお試してください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などはそれぞれのメーカーの登録商標、商標です。

はじめに

この度は、ワイヤレススクロールマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このワイヤレススクロールマウスは、マウスのスクロールボタン(マジックローラー)を前後に動かすだけで、Windows上で簡単にスクロールが行えるようになります。

またこの商品は、Microsoft Office97やInternet Explorerをサポートしていますので幅広いナビゲーションが可能となります。

またワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。

ハードウェアのインストール

対応機種

ワイヤレススクロールマウスには、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のものをご使用ください。

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NX、IBM PS/55、PS/2及びThinkPadシリーズ
但しPS/2マウスポートもしくはシリアルポートを持つ機種。

富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコンにはシリアルポート接続により対応しています。

CPUはペンティアム以上でお使いください。

スクロールボタン機能はMicrosoft Windows98,Windows95,WindowsNTにのみ対応。

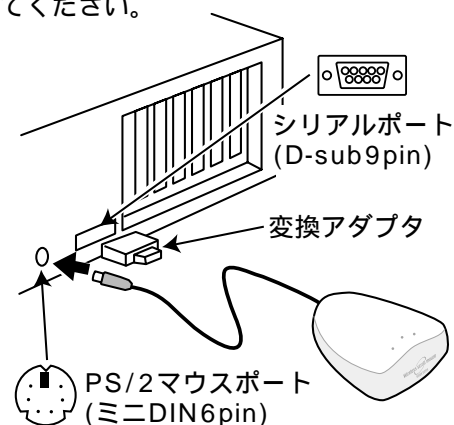
機種により対応できないものもあります。

ワイヤレススクロールマウスの接続

- 1.コンピュータの電源を切ってください。
- 2.コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。
- 3.コンピュータ背面のPS/2マウスポート(ミニDIN6pin)もしくはシリアルポート(D-sub9pin)にレシーバーを接続してください。
- 4.接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。
- 5.レシーバー裏面にあるチャンネル切替スイッチをCH1もしくはCH2に設定してください。
- 6.ワイヤレススクロールマウスに付属の単四電池を2本入れ、チャンネル切替スイッチをレシーバーと同じチャンネルに合わせてください。
- 7.コンピュータの電源を入れてください。

富士通FMVノートなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンには、シリアルポート接続により対応しています。

赤外線・内蔵モデムを持つノートパソコンにワイヤレススクロールマウスをシリアル接続される際はノートパソコンのCOM1ポートをあけるように設定してください。詳細な設定方法については、パソコンのマニュアルをご覧ください。NEC PC98-NXデスクトップ機にワイヤレススクロールマウスをシリアル接続される際には、キーボードに接続するPS/2マウスを外してご使用ください。



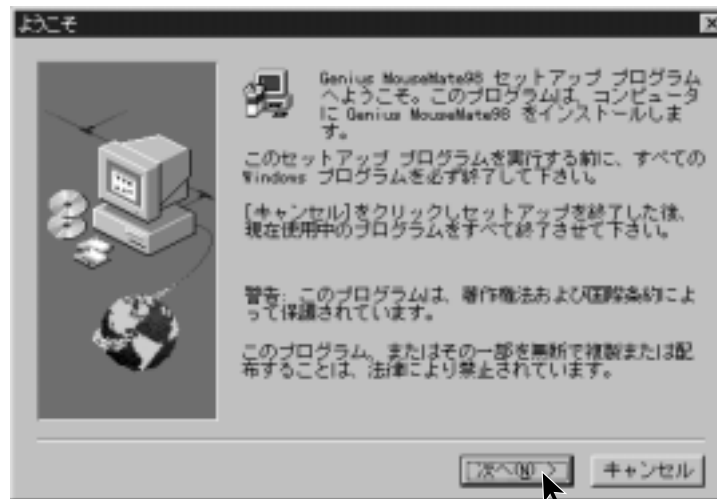
ハードウェアのインストール

Windows 98/95/NTへのインストール

重要：インストール前に他のアプリケーションなどを外しておくことをおすすめします。

フロッピーディスクドライブに添付のドライバディスクを入れてください。

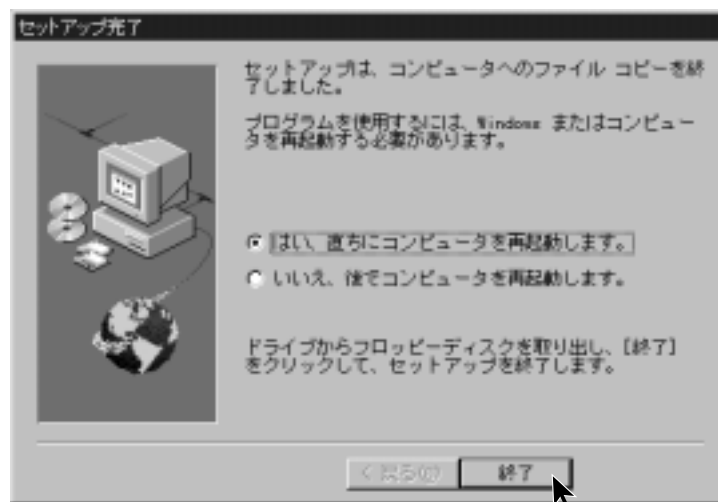
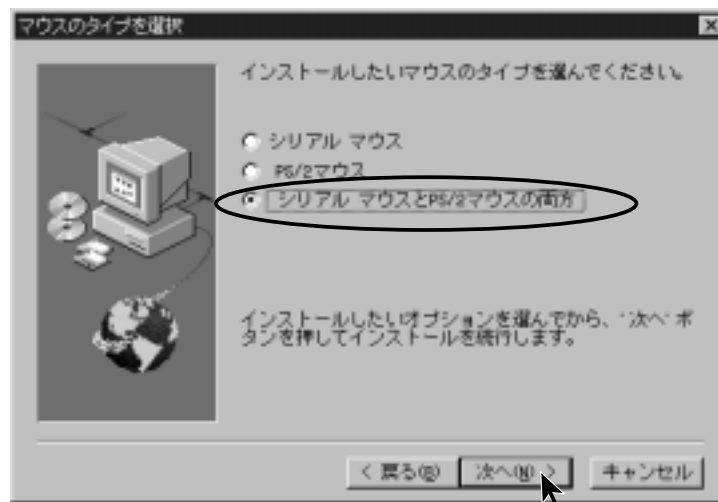
- 1.「スタート」から「ファイル名を指定して実行(R)」を選んでください。
- 2.名前(O) A:¥setup.exeと入力してください。(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)
以下、メニューに従ってインストール作業をすすめてください。



ハードウェアのインストール



ハードウェアのインストール



または、マイコンピュータやWindows Explorersでa:¥setup.exe(またはb:¥setup.exe)を検索してダブルクリックし、画面の指示に従ってください。

5. インストール終了後、コンピュータを再起動してください。

仕様・特長

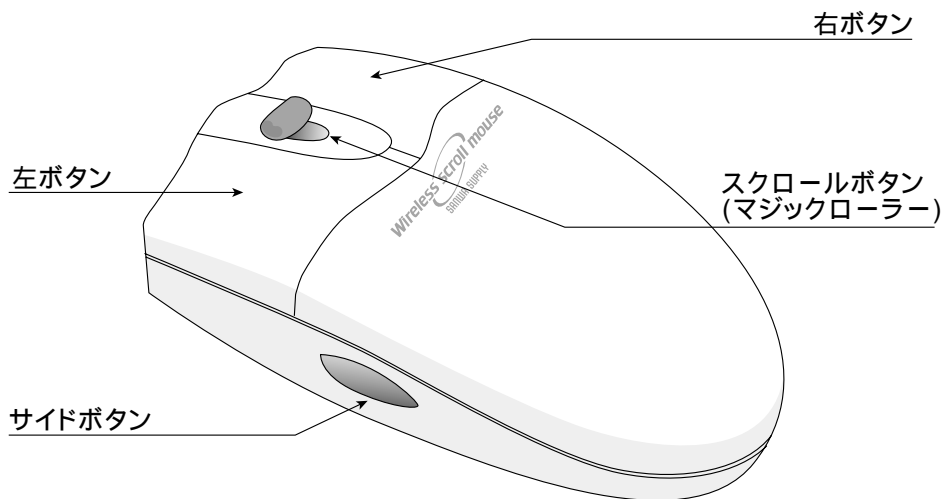
各ボタンの仕様

マジックローラー: インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールする際、このマジックローラーを使います。水平スクロールを行う際はShiftキーを押しながらマジックローラーを操作するか、カーソルを水平スクロールバー上に持っていき、マジックローラーを操作してください。


左ボタン: 左ボタンは一般的なマウスと同じ仕様です。例えば、クリック、ダブルクリックなど。

右ボタン: キーボードとマウス両方で頻繁に使う操作を、この右ボタンに記憶させることができます。さらに、イージージャンプ、オートパン、ズームなども行えます。

サイドボタン: キーボードとマウスの両方で頻繁に使う操作を、この右ボタンに記憶させることができます。さらに、イージージャンプ、オートパン、ズームなども行えます。



スクロールのカスタマイズ(コントロールパネルの開き方)

スクロールコントロールパネルの開き方は、タスクバーに出ているスクロールアイコン  をダブルクリックしてください。

仕様・特長

ワイヤレススクロールマウスソフトウェアの特長

[Magic]

BrowsingSpeed(ブラウジングスピード):インターネットやWindowsドキュメントを使う場合、ブラウジングスピードの調節ができます。

ブラウジング方向:マジックローラーを前に動かすとドキュメント画面の初めにスクロールします。逆方向だとドキュメントも逆方向に動きます。

[ポインタ]

ポインターフォルダ:カーソルの形を変えることができます。

[Cursor]

ボタンファインド:ダイアログボックスが画面に出てきた時、自動的にカーソルがOKボタンに移動します。

トリアル:このオプションによりモニタの画面上で簡単にカーソルを発見することができるようになります。モニタがこれをサポートしていなければ使用不可能です。

ループ:カーソルを画面の上か下に移動させると自動的にカーソルも上か下に移動します。

[Action]

マウススピード:カーソルのスピードの調節ができます。

ダブルクリックスピード:ダブルクリックのスピードの調節ができます。

右/左の切替:右ボタンを左ボタンの機能を逆にすることができます。

[Setting]

Button Assignments(ボタンの記憶):スクロールマウスは頻繁に使うキーボード・マウス・ドキュメント・ウィンドウの機能を記憶させることができます。さらに特別な機能として、イージージャンプ、オートパン、ズームなども記憶することができます。これは、ボタンをクリックすると画面に機能のリストアップが出てくるので、ここで、例えばイージージャンプの記憶ができるなどお好みの機能を選ぶことができます。

Mode(モード):Office97 ModelはMicrosoftOffice97のみ、または最近のアプリケーションをサポートしています。この特長は、ズーム、スクロール、オートスクロールで、これはMicrosoft IntelliMouseと似ています。Scroll Mouse Modelはズーム、オートパン、スクロールの特長でスクロールバーを持つアプリケーションをサポートしています。

[About]

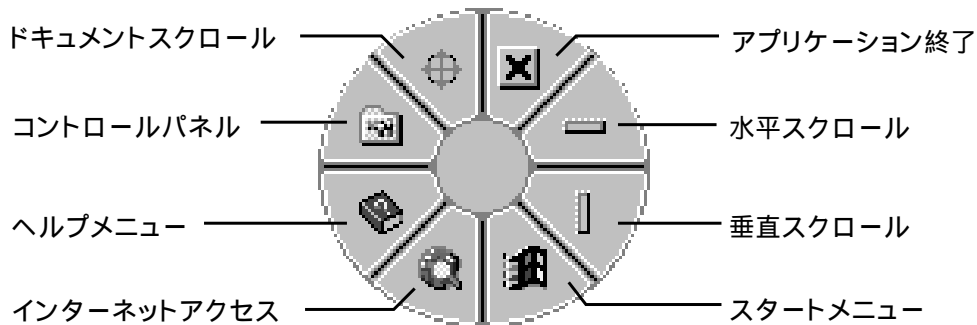
スクロールマウスドライバのバージョンがわかります。









[Orientation]

Orientation Setup(方向の設定):この機能でマウスの方向の設定ができます。これにより楽に方向を決めることができます。ポータブルトラックボールの場合に大変有効です。

EasyJump(イージージャンプ)の特長

このイージージャンプで8つの特別な機能を簡単に選ぶことができますようになります。



-  Close AP(クローズアップ) : アプリケーションの終了。
-  Horizontal(水平スクロール) : カーソルが水平スクロールバーに移動します。
-  Vertical(垂直スクロール) : カーソルが垂直スクロールバーに移動します。
-  Start(スタート) : Windowsスタートメニューをはじめます。
-  InternetAccess(インターネットアクセス) : インターネットに接続します。
-  Help(ヘルプ) : ヘルプメニューを開きます。
-  ControlPanel(コントロールパネル) : スクロールマウスのコントロールパネルを開きます。
-  Auto-Panning(オートプランニング) : マウスを動かすとその方向にドキュメントがスクロールされます。

スイッチの使い方(Settings-Button Assignments)

Switch Applications(スイッチアプリケーション):

右ボタンをSwitchAPに設定すると、マウスを動かすことなく開いているアプリケーションから他のアプリケーションに早く移ることができます。

Zoom(ズーム):

Office97用、IE4.01アプリケーションのズーム機能

Ctrlキーを押しながらマジックローラーを前や手前に動かすとズーム機能により、前だと拡大、手前だと縮小されます。この機能は片手で使うことができます。例えば、右ボタンをCtrl機能に設定し、右ボタンを押しマジックローラーを前または手前に動かすとドキュメントウィンドウの拡大、縮小ができるようになります。

Auto-Panning(オートパン):


この機能はボタンアサインメントメニューで設定することができます。マウスを動かすとドキュメントがその方向に移行します。

スクロールのアンインストール

Windows98/95/NTの場合、スタートボタンをクリックし、プログラム(P)を選びScrollMouseまで移動させてください。Uninstall Scroll Mouseをクリックしてください。

EasyJump(イージージャンプ)の特長

スクロールソフトウェアの終了

タスクバーのスクロールマウスアイコン  上で右ボタンをクリックし「Close Scroll Mouse」を選ぶと終了することができます。

トラブルシューティング

Q Windows98/95/NT上でマジックローラー機能をインストールしてもスクロールマウスがマジックローラー機能を使えない。

- A**
1. スクロールマウスがきちんと接続されていないかどうか確認してください。
 2. ポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコンでご使用場合は、内蔵のポインティングデバイスを BIOS上から切り離してご使用ください。もしくは付属の変換アダプタを接続してシリアル接続してください。(詳細な設定についてはパソコンのマニュアルをご参照ください。)
 3. Windows98/95/NT上でドライバのコンフリクトがないことを確認してください。下記で説明いたします。
 - A. マイコンピュータでコントロールパネルを開いてください。
 - B. システムのアイコンを読み込んでからデバイスマネージャーフォルダを選択してください。
 - C. マウスのアイコンに入っているアイテムリストを開きます。
 - D. 削除を押すと、もうひとつのマウスドライバが削除されます。
 - E. スクロールマウスドライバを再インストールします。

Q Windowsのディスプレイモードに出てくるトゥルーカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A**
1. ハイカラーモードを選択してください。
 2. トゥルーカラーではCPUからデータを伝えるのに時間がかかるのです。これでスピードコントロールの動きが遅くなるのです。